制度改正等の課題解決環境整備事業

「１％になれば安心」ではない。事業者に起こる“逆転現象”とは？

食料品消費税１％時代に備える 事業者対応のポイント

～知らないと損する消費税の落とし穴～

「食料品の消費税を１％に」という政策議論が現実味を帯びてきています。消費者にとっては朗報に映りますが、実際に食料品を扱う小型スーパー、飲食店、八百屋、食料品店、農家などの零細事業者にとっては、思わぬ落とし穴が潜んでいます。税率が下がれば楽になると思っている事業者こそ、制度の仕組みを正しく理解しておく必要があります。本セミナーは、消費税の構造を平易な言葉で解説し、事業者が「知らないまま巻き込まれる」前に必要な準備と対策を身につけることを目的とします。ぜひご参加ください。

講座内容

- **なぜ今この話をするのか（政策動向の概観）**
- **消費税の基本構造を正しく理解する**
  - 受取消費税と支払消費税の差額納税の仕組み／
  - 具体的な計算例（月商100万円の八百屋モデル）
- **食料品1%になったら何が起きるか**
  - ①受取消費税の激減と支払消費税の高止まり
  - ②還付申告の仕組みと資金繰りリスク
  - ③免税事業者の誤解と落とし穴
  - ④簡易課税事業者が直面する逆転現象
- **事業者が今から取れる対策**
  - 課税方式の見直し検討／申告期間の短縮制度の活用／
  - 資金繰り計画の見直し／専門家への相談タイミング
- **質疑応答**

講師：川井 隆史 氏

ハンズオン・CFO・パートナーズ
株式会社 代表取締役
公認会計士
JPIA（日本プロフェッショナル講師協会）

公認会計士・税理士・MBA。TA Management かわい公認会計士・税理士事務所 代表、Hands-On CFO Partners, Inc. 代表取締役（2011年創業）。日本政策金融公庫、アーサーアンダーセン、コカ・コーラ、GE（米国本社勤務を含む）を経て、ベンチャー企業CFOを歴任後、現職。英語検定1級取得。ビジネス書5冊執筆。上場企業の社外取締役・監査委員会委員として企業統治にも携わる。零細事業者から上場企業まで、財務・税務の「現場」を熟知した実務派。

日時 2026/12/4（金）13：30～15：30

対象 中小・小規模事業者

会場 徳山商工会議所５階会議室
（周南市みなみ銀座１－２６）

定員 ４０名　※受講無料
（会員・非会員問わず）

申込 必要事項をご記入の上FAX又は、右記二次元コードよりお申し込み下さい。

主催 徳山商工会議所
TEL：0834-31-3000

12/4（金）開催『消費税１%対応のポイント』受講申込書

徳山商工会議所 行　**FAX:0834-32-3303**

申込日（2026/　/　）

事業所名		TEL	
所在地		メール	
受講者氏名		受講者氏名	

※ご記入頂いた情報は本セミナーに関する運営のみに利用し、取扱いにつきましては個人情報保護法に則り、厳重に管理致します。